

～子どもたちの未来のため、全力で教育実践に取り組む先生を応援しています～

文部科学大臣優秀教員表彰ニュース

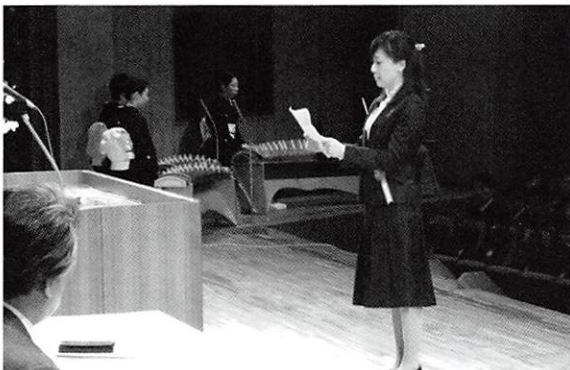
平成25年2月 発行：京都市教育委員会（教職員給与課）

京都市から熱意あふれる8名の先生が受賞

文部科学省では、平成18年度から学校教育において教育実践等に顕著な成果を上げている全国の教員を表彰し、意欲及び資質能力の向上に資することを目的に「優秀教員表彰」が行われており、第7回目となる本年度は全国から828名にのぼる優秀な教員が表彰されました。

本市においては、毎年、教科指導をはじめとする様々な分野において活躍している先生方が受賞しており、本年度も8名（小3名・中3名・高1名・総支1名）が受賞。1月28日（月）には、東京都港区のメルパルクホールで表彰式典が執り行われました。

式典では、下村 博文 文部科学大臣からの挨拶に引き続き表彰状の授与が行われ、表彰状を手にした全国の先生方は、受賞の重みを実感し、昨日まで積み重ねた教育実践と明日からの教育実践への熱意を確認しているようでした。



受賞者代表挨拶



表彰状伝達式

受賞者の皆さま



仁和小学校
飯田 令子 先生



下京渉成小学校
阿部 正人 先生



第三錦林小学校
鈴木 宏紀 先生



岡崎中学校
今津 敏一 先生



開晴中学校
重田 耕成 先生



向島東中学校
竹田久美子 先生



塔南高等学校
草川 清美 先生



白河総合支援学校
井上 美加 先生



御受賞おめでとうございます

子どもたち一人一人と真剣に向きあい、それぞれの教育課題の解決に全力で取り組む先生方は、本市教育になくてはならない存在です。受賞者をはじめ、各学校・園で熱意あふれる教育実践にあたっておられる先生方が今後もますます御活躍されることを御期待申し上げます。

京都市教育長 生田 義久